

錦城高校新聞

題字 井口 文章
再刊 第250号
印刷・発行
錦城高等学校新聞委員会
編集室 2018

みんなでつくる
錦城高校新聞

一面：いよいよ合唱祭当日！合唱祭準備特集
インフルエンザ感染予防を心がけて
二面：錦城生のスマホ利用を調査
1年渡辺くん、リコーダー関東優勝

響け！心震わす歌声を

本日、いよいよ合唱祭

いよいよ本日は合唱祭本番。この日のために、各クラスで一丸となって練習をしてきたことだろう。編集部では、合唱祭実行委員長と全体合唱の指揮と伴奏者に本番への意気込みを聞いた。



始業式前に行われた全体合唱曲『COSMOS』の全体合唱。全体合唱は、当日の発声練習代わりとなる。精一杯歌おう。

「一番の発表になるよ」

今年はどうな合唱祭になるのだろうか。合唱祭実行委員長の福室友希さん(2F)に話を聞いた。

1月9日(火)の始業式の後には全体合唱練習が行われた。「本番前の声出しになるという意味では声があり出た感じが良かったかな」と苦い顔で練習を振り返る。今年の全体合唱の曲は『COSMOS』

「今年の結果発表のとき、去年と違う方法で発表するので楽しみにしていてください」と福室さん。実行委員では1月の委員会などで、スムーズに結果発表ができるように何度も練習をしたという。

合唱祭を目前にして伝えたことを聞くと「1・2年合同での最後の行事なので、クラス一丸となって協力し合い、今まで一番の発表になるように成功させよう」と呼びかけた。



「去年と違う方法で、結果発表をします」と福室さん

合唱祭に向けて、クラスでの練習に熱が入る

1月9日(火)に行われた始業式後の全体合唱について「みんな声は出たが暗い感じがしたので、自分も指揮をしながら歌ったり大きめに指揮をしたりと、みんなも

だが、馴染みがない人も多いため、パートは気にしないで歌ってほしい。本番は声も出ると思うので大きな声で歌えるように頑張ってください」と話す。

「今年の結果発表のとき、去年と違う方法で発表するので楽しみにしていてください」と福室さん。実行委員では1月の委員会などで、スムーズに結果発表ができるように何度も練習をしたという。

合唱祭を目前にして伝えたことを聞くと「1・2年合同での最後の行事なので、クラス一丸となって協力し合い、今まで一番の発表になるように成功させよう」と呼びかけた。

合唱祭の全体合唱『COSMOS』の指揮をする小山奈緒さん(1E)と伴奏者の明山紅葉さん(1E)に取材をした。小山さんはYouTubeの動画を参考に、指揮の練習をしている。合唱には一点だけ見るのではなく、全員の顔を見るようにしている。明山さんは指揮者を見てテンポをずらさないようにしながら、きれいな音を出すことを意識して演奏しているという。

「ホストファミリーは第2の家族」

12月21日(木)から1月4日(木)まで、カリフォルニア州ロサンゼルス郊外でアメリカホームステイ・プログラムが行われた。

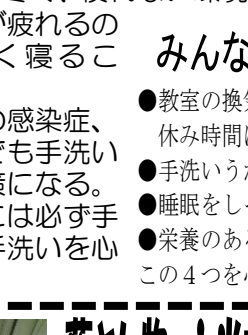
参加した日比野朔さん(1B)、野原有寿彩さん(1B)、段城百花さん(1G)、千田雪月さん(1E)、宮本暁くん(1G)、菊地航世くん(1G)に話を聞くと、アメリカでのホームステイは楽しかったと6人は口々に話してくれた。

アメリカで過ごした思い出として、段城さんはジャムとピーナッツバターが挟まっているサンドイッチがとても甘かったと笑う。宮本くんは食事の際には毎回コーラが出てきた、と苦笑い。

「英語は重要だと思ったので、これからは真面目に勉強したい」と野原さんは「何事にも諦めない姿勢で、粘り強くこれか

ら頑張っていきたい」と意気込んでいる。

「ホストファミリーは第2の家族！また行きたいな」と千田さんが言うと、他の5人からも「また行きたい」という声が上がった。(碧)



みんなで笑顔の記念撮影。充実したホームステイとなった

「ホストファミリーは第2の家族！また行きたいな」と千田さんが言うと、他の5人からも「また行きたい」という声が上がった。(碧)

「英語は重要だと思ったので、これからは真面目に勉強したい」と野原さんは「何事にも諦めない姿勢で、粘り強くこれか

ら頑張っていきたい」と意気込んでいる。



ホストファミリーとのクリスマスを楽しむ

千田さんは今回のプログラムを通じて「自分の意志を持つ大切さを感じた」と振り返る。日本では言いにくいことが、無言で伝えることがあるが、アメリカでは言わないと伝わらない。日比野さんは「向こう

アメリカで過ごした思い出として、段城さんはジャムとピーナッツバターが挟まっているサンドイッチがとても甘かったと笑う。宮本くんは食事の際には毎回コーラが出てきた、と苦笑い。

「英語は重要だと思ったので、これからは真面目に勉強したい」と野原さんは「何事にも諦めない姿勢で、粘り強くこれか

ら頑張っていきたい」と意気込んでいる。

「ホストファミリーは第2の家族！また行きたいな」と千田さんが言うと、他の5人からも「また行きたい」という声が上がった。(碧)

「英語は重要だと思ったので、これからは真面目に勉強したい」と野原さんは「何事にも諦めない姿勢で、粘り強くこれか

ら頑張っていきたい」と意気込んでいる。

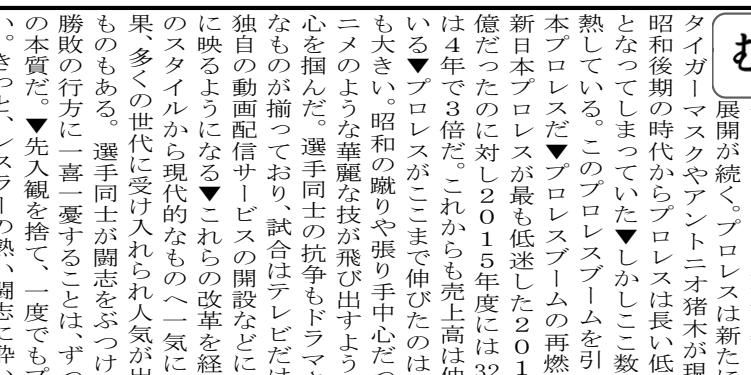
「ホストファミリーは第2の家族！また行きたいな」と千田さんが言うと、他の5人からも「また行きたい」という声が上がった。(碧)

「英語は重要だと思ったので、これからは真面目に勉強したい」と野原さんは「何事にも諦めない姿勢で、粘り強くこれか

インフル、対策の鍵は「手洗い」

冬休みも明け、学校が始まってもう9日。15日時点で、錦城でインフルエンザになっている生徒は3人(保健室情報)。保健室の先生は「去年大流行したのに比べれば少ない。だけどこれからどうなっていくかはわからない」と話す。2年生の修学旅行について「普段より寒く、慣れない環境だから体の抵抗力が低下する。きつと体が疲れるので夜更かしせずに早く寝ること！」と呼びかけた。

インフルエンザ以外の感染症、たとえばノロウイルスでも手洗いうがいをすることで対策になる。外から戻ってきたときには必ず手洗い。朝登校した後も手洗いを心掛けよう。



「落とす物、心当たりありませんか？ 弁当、水筒、シス単、電子辞書など 先生に言えば確認できます。」

「みんな徹底しよう！」
●教室の換気は一時間に一回
休み時間に窓を開ける
●手洗いうがい
●睡眠をしっかりとる
●栄養のある食事をとる。
この4つを心掛けて対策しよう

「みんな徹底しよう！」
●教室の換気は一時間に一回
休み時間に窓を開ける
●手洗いうがい
●睡眠をしっかりとる
●栄養のある食事をとる。
この4つを心掛けて対策しよう

「みんな徹底しよう！」
●教室の換気は一時間に一回
休み時間に窓を開ける
●手洗いうがい
●睡眠をしっかりとる
●栄養のある食事をとる。
この4つを心掛けて対策しよう

「みんな徹底しよう！」
●教室の換気は一時間に一回
休み時間に窓を開ける
●手洗いうがい
●睡眠をしっかりとる
●栄養のある食事をとる。
この4つを心掛けて対策しよう

「みんな徹底しよう！」
●教室の換気は一時間に一回
休み時間に窓を開ける
●手洗いうがい
●睡眠をしっかりとる
●栄養のある食事をとる。
この4つを心掛けて対策しよう

聖夜彩ったクリスマスコンサート

幅広いジャンルの曲を演奏
12月19日(火)吹奏楽部によるクリスマスコンサートがルネこだいらで開かれた。第一部はクラシックステージ。イギリス民謡や和風な曲など幅広いジャンルを演奏。華やかなファンファーレややかな低音のハーモニで観客をひきつけた。第二部ではクリスマスらしい楽しい賑やかな曲を披露。「すてきなホリデイ」ではかわいいうたやトナカイが客席でダンスを披露し盛り上がる。また野球部によるコントやプレゼント抽選



寸劇仕立てのコンサート
12月20日(水)に、室内楽部のクリスマスコンサートがルネこだいらで行われた。第一部の幕開けは明るい曲調の「もろびとこぞりて」。「Under the sea」などの有名な曲から、ヒチカートや手拍子が特徴の「Plink, plink, plunk」などで観客を楽しませた。第二部は、自信をなくして悩んでいるサンタクロースが勇者や生

徒に出会って自信を取り戻すという寸劇仕立て。突然登場するスライムが会場内に笑い起こした。「LAST CHRISTMAS」の演奏が始まると、室内楽部顧問で英語科の神谷先生が登場。弦楽器の美しいハーモニに合わせ英語の歌詞を流暢に歌い上げ、観客は聴き惚れていた。アンコールの「ジングルベル」には観客も手拍子で参加して会場が一体となり、心温まるクリスマスコンサートだった。

「みんな徹底しよう！」
●教室の換気は一時間に一回
休み時間に窓を開ける
●手洗いうがい
●睡眠をしっかりとる
●栄養のある食事をとる。
この4つを心掛けて対策しよう

「みんな徹底しよう！」
●教室の換気は一時間に一回
休み時間に窓を開ける
●手洗いうがい
●睡眠をしっかりとる
●栄養のある食事をとる。
この4つを心掛けて対策しよう

「みんな徹底しよう！」
●教室の換気は一時間に一回
休み時間に窓を開ける
●手洗いうがい
●睡眠をしっかりとる
●栄養のある食事をとる。
この4つを心掛けて対策しよう

スマホとの付き合い方を考えよう

錦城生はどれくらい使っている?

高校生の必需品といっても過言ではないスマホ。錦城生は普段どのようにスマホを利用しているのか、アンケートを行い調査した。また編集委員は実際に三日間のスマホ断食を実施し、生活にどんな変化があるのか調べた。(編集部共同取材)

図1：平日のスマホ使用時間

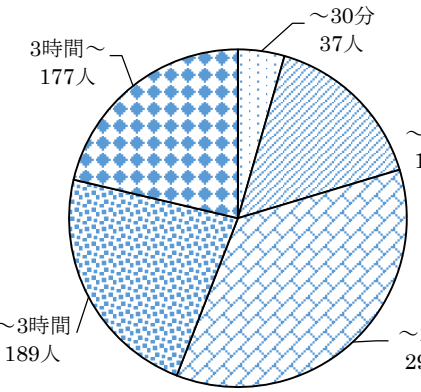
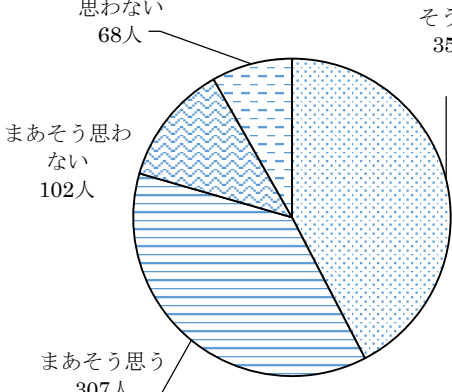


図2：スマホを使いすぎていると思うか



1・2年生全クラスを対象としたアンケート(有効回答数867人)

錦城生のスマホ利用を調査
今回は、1・2年生の全クラスを対象にスマートフォン利用アンケートを実施した。このアンケートでは、錦城生がスマートフォン(以下スマホ)を所持しているか、平日は何時間使用しているか、どのような目的で使用しているか(多い順に2つ)、自分が普段スマホを使いすぎていると思うか、の4項目について調査した。

スマホ断食体験レポート

実際私たちはスマホを使いすぎているのか? スマホが日常生活にどのような役割立っているか? どれくらい必要なのか? 実際にスマホを使わない生活を、確かめてみた。

断食体験者紹介
A・勉強がはかどりました。B・私も宿題とかテスト勉強とか、いつもはついつい後回しにしようと思っても、することがないしやるしかなくなりました。C・断食中は勉強のやる気があつた。代わりに本を読むのに費やした。D・私もそんな感じで、テレビを観たりしました。ちょっとだけ宿題が進んだかも。

他校の携帯ルールは...

他校の携帯事情

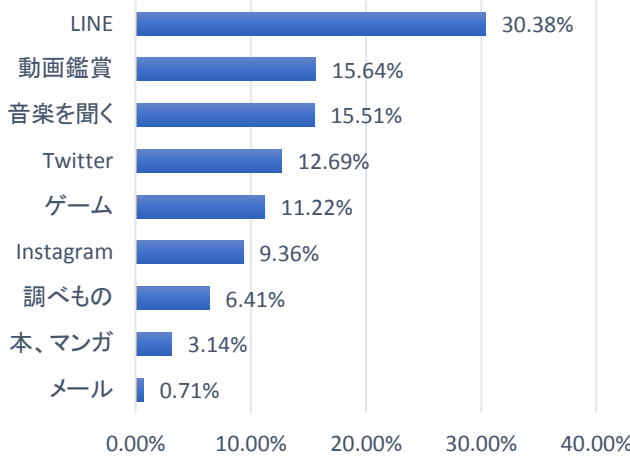
248号で取り上げた11月18日(土)の東京都高等学校新聞セミナーの際、本校新聞委員会編集委員は他校の携帯持ち込みルールについて取材をした。今回は、私立海城高校、都立八王子桑志高校、私立昭和第一学園高等学校、都立駒場高校の4校だ。

ルールを守る意識を

以上の4校への取材の結果、各々の高校で様々なルールがあることが分かった。錦城で携帯の持ち込みが許可されているのは、1年が経とうとしているが、私たちが生徒はルールをきちんと守っているだろうか。何年もかけてやると実現することができた携帯の校内持ち込み。他校の携帯事情からも分かるように、今後も持ち込みを続けるために、ルールを守ることが不可欠だ。今一度自分の生活を見直してみよう。(鶴)

校名	校内持込のルール	違反が見つかった場合(音がなったりなど)
海城	許可証制、校内で使用禁止、登下校中の非常時には使用可能	没収(その日のうちに返却)
八王子桑志	授業中以外なら使用可能	放課後まで没収、反省文あり テスト中に音がなったら0点扱い
昭和第一	校内で使用禁止、行事の際も使用禁止	没収(保護者に返却) 校内での使用が見つかる5回で退学
駒場	授業中以外なら使用可能	没収なし、先生によるが少し怒られるだけ

図3：平日のスマホ使用の主な目的(多い順に2つ) 有効回答数780人



断食してみても...
A・勉強がはかどりました。B・私も宿題とかテスト勉強とか、いつもはついつい後回しにしようと思っても、することがないしやるしかなくなりました。C・断食中は勉強のやる気があつた。代わりに本を読むのに費やした。D・私もそんな感じで、テレビを観たりしました。ちょっとだけ宿題が進んだかも。

スキー同好会、冬の思い出



爽やかにゲレンデを滑走するスキー同好員

12月20日(水)~24日(日)にスキー同好会は斑尾高原スキー場で合宿が行い、初心者と経験者で班分けを行って講習をした。同会メンバーの森川太陽くん(1I)は「とても楽しい4日間でした。スキーは上達できたと思うのでよかったです。スキーだけでなく、先輩との交流がとても良い思い出となりました」と話した。

錦城文芸

毎日積み重ねが大切です
渡辺俊介くん(1E)が「リコーダーコンクール関東大会」で最優秀賞を獲った。小学生の時、リコーダーを習っていた友達の影響で、4人の仲間を集ってみんなで練習していたそうだ。今ではその仲間は減り2人になってしまったが、大会のためにお互いに頑張っているという。渡辺くんは今、吹奏楽部に所属し、こぞ細かく豊かな表現でフルートを吹いている。「リコーダーの練習を毎日1時間ずつ、自分の思い描く音を出せるように心掛けていますが、部活もあるし勉強もやらないといけないし...。だけどどんなに忙しくても一日一回は吹きたらいいです」と意気込んで話している。これから大会へ向けて頑張ります。これからの活躍を期待したい。(藤)



愛用のリコーダーを毎日1時間は必ず練習する

大会報告

吹奏楽部
▽12月27日(水) TAMAアンサンブルフェスタ サックス三重奏 銀賞 打楽器六重奏 銀賞
▽1月6日(土) 第41回東京都高等学校アンサンブルコンテスト サックス四重奏 銀賞 金管五重奏 銀賞
将棋部
▽12月23日(土) 第28回関東地区高等学校大会 文化連盟 将棋大会 女子の部 5位 池崎可南子(2E)
空手道部
▽秋季大会 「女子団体 形」第3位 「女子団体 組手」第3位
ソフトボール部
▽第5回クリスマスカップ 優勝

文芸部最新号!

12月下旬、文芸部は部誌の第41号「天舞」を発行した。部長の小林佑里さん(2I)は完成後、「元々部員数が少ないので人手が足りず、かなり大変でした」と作成時の苦労を語った上で、「部員一同心を込めて作りました。新校舎3階の部室前に置いてあるのは是非読んで頂けたら嬉しいですよ」と話した。(藤)



今回発行の天舞第41号(左)

生徒会動静

12月21日(木) 合唱祭実行委員会
1月11日(木) 合唱祭
1月16日(火) 合唱祭実行委員会
中央委員会 常時活動中